

べい ほう 米 峰



発行日 2007年 6月 (第21号)
発行者 (株)柏崎マリン開発(指定管理者)

〒945 0854 新潟県柏崎市東の輪町 8 18
電話:0257 21 1255 FAX:0257 21 1670
電子メール info@kashiwazaki-marine.jp
ホームページ www.kashiwazaki-marine.jp

お知らせ

夏季イベントのお知らせ

(4ページの「オーナーズクラブからのお知らせ」にも掲載してあります。)

キス釣大会 (KMOC主催)

- 【日時】 7月29日(日) 午前4時30分受付、午前5時開始、午前11時終了
- 【参加費】 無料
- 【表彰】 3位までと大物賞および外道賞 全参加者の検量終了後に表彰式を開催
- 【申込み】 7月22日(日)までにマリーナに船名と参加者氏名(複数可)をご連絡ください。
実施要領等はマリーナ内の掲示物またはホームページをご覧ください。

マリーナフェスティバル(夏季会員懇親会 オーナーズクラブ・外洋ヨットクラブ・マリーナの共催)

料金を含め、詳細が確定しておりませんが、見込概要は次のとおり計画しております。
詳細が決まり次第、改めてご案内いたします。



- 【日時】 8月4日(土) 夕方から宵の口くらいまで
- 【場所】 柏崎マリーナ内
- 【内容】 マリーナ会員間の懇親を目的としたバーベキュー会。音楽バンド演奏も予定。
- 【会費】 大人 3,000円 / 中学生以下 1,500円 程度で検討中です。(生ビール・ソフトドリンク飲み放題)
- 【申込み】 7月28日(土)頃まで艇ごとにマリーナに参加人数を申し込んでください。
なお、会費は当日徴収となっております。

ぎおん柏崎まつり花火大会の交通規制について

本年も、来る7月26日(木)に「ぎおん柏崎まつり花火大会」が実施されます。例年、会場付近の渋滞が問題となっておりましたが、本年は、柏崎港～マリーナ前～国道8号線鯨波交差点の間の道路を花火大会当日午後6時から午後11時の間車両通行止め規制とし、花火見物用のシャトルバスの通行のみにより、渋滞緩和をはかりたいと祭り主催者から連絡がありました。(つまりマリーナへはその時間帯は入りできず、各地点には警察官や祭り主催者が立哨するとのことです。)



しかしながら、マリーナの利用ばかりではなく、関係住民にも大きな影響を及ぼすことから、マリーナについては、事前申請により「通行証」を祭り主催者から発行していただく予定であります。ついては、必要な方は来る7月20日(金)までにマリーナまでご連絡ください。現在、詳細については確定していませんので個別にお話させていただくことさせていただきます。

また、今回初めてのケースであり、通行証が発行されてもどこからでもどの時間帯にも自由に入出りできるものではありませんし、ましてや「通行証」をもっていないと融通の利かない話となり、トラブルが予測されると思ってください。できるだけ、規制時間外にマリーナに入出りされること、かつ一度マリーナ内に入場したら陸上の入出りは規制時間内は避けることが無難と思われます。

花火大会の詳細な交通規制図はこちら http://www.city.kashiwazaki.niigata.jp/data/event/file008020028_9.pdf からご覧ください。(柏崎市ホームページのトップページから>まつり・イベント>行事案内>立ち入り禁止区域等のお知らせ)

営業日と外駐車場の有料化のご案内

8月14日(火)は本来定休日となりますが、お盆期間中のため休まず営業いたします。また例年のとおり、マリーナ外駐車場が7月15日(日)～8月16日(木)位までの予定で有料となります。

会議室の週末・祝日等の一般開放について



夏季期間中の週末祝日に、管理棟 2F 会議室を一般開放いたします。暑くなるこれからの時期に合わせ、室内を冷房しておりますのでご休憩等にご利用ください。

【一般開放日】7月15日～9月17日の土・日・祝日・お盆期間中(8月13日～17日)

【開放時間】午前8時30分～午後5時くらいまで(ただし、会議室利用予約がある場合は開放しません)

【その他】開放時室内は禁煙・禁酒とします。

工事のお知らせ

これまで継続して行っていた沖防波堤の延長工事がこの7月から秋口にかけて実施されます。

本年度は、新潟側へ防波堤を延長の予定となっております。

工事中は、出入港にご不便をおかけしますが、ご協力のほどお願い申し上げます。

詳細は、後日ホームページおよびマリーナに掲示させていただきたく予定です。

マリーナからのお願い！！

差し入れ等の辞退について

以前からお願い申し上げて参りました「差し入れ等の辞退」につきまして、その後皆様方の中には不快な思いをなさった方もいらっしゃると思います。改めてお詫び申し上げます。

しかしながら、今後も引き続きご辞退をさせていただきますので、お気遣い無用にてご来所いただきたく存じます。修理工場他の職員についても同様とさせていただいておりますので併せてお願い申し上げます。

駐車場のご利用について

昨年から駐車場の区画の引き直しを行い、また駐車禁止の黄色ラインを設定させていただきましたが、駐車場に空きがあるのに駐車禁止区画に駐車される方もおられます。ご不便でもその区画には駐車しないようお願い申し上げます。

テントの設営に関するお願い

マリーナ内でのテントによる宿泊は、他の利用者のご迷惑となりますので、本年度から禁止させていただいておりますので、ご了承ください。

ゴミの分別等の徹底について

現在マリーナのゴミ箱を、管理棟前に燃えるゴミ・燃えないゴミ・空き缶・ペットボトル・電池などに分別して捨てられるよう設置しておりますが、最近分別せずにそのままビニール袋に詰めて捨てられたゴミが散見されます。それらのゴミは回収業者も回収しませんので当方で分別し直しております。また、家庭から持込まれたゴミや別途費用のかかる粗大ゴミや産業廃棄物(ペンキやシンナー類、オイル缶など)を捨てて行く方もいらっしゃいます。ゴミの分別はもはや社会常識です。

このまま改善しないようですと、マリーナとしてもゴミ箱の撤去も検討せざるを得ませんので、ゴミの分別等にご協力をお願いいたします。

小型桟橋の予約係留について

現在、平面保管艇が時間外や休日に出港する場合には、事前に予約を受け小型桟橋などに係留しております。しかしながら最近、出艇数の増加に伴い、明確な出港の予定のないまま小型桟橋に係留し続ける艇が見受けられます。

マリーナでも、時間外に出港する艇の増加に対応すべく、桟橋外にも係留施設の増設をいたしました。係留場所に限りがあることには変わりません。

また、その日の天候や釣果によって係留の予定を変更せざるを得ないのは重々承知いたしておりますが、安易な場所取りや無計画な係留により、小型桟橋が必要以上に混雑し、それによる船同士の接触等のトラブルが起きているのもまた事実です。

このような状況が続けば、今後出艇予定が不明で長期係留してある艇の有償上架や一般使用料の徴収を実施せざるを得なくなります。皆様におかれましても、係留予約に則った日程の遵守と、出港しない日の係留はなるべくご遠慮いただきたいと思います。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



ビジターさんいらっしゃい!

(当マリーナに寄港されたビジターのご紹介)

皆さんはお仕事を現役引退した後のことをお考えになってみたことはあるでしょうか。最近では「日本一周」にチャレンジなさる方が結構多いようで、それは何もヨットやボートに限ったことではなく、例えばキャンピングカーであったり、電車であったり、バスであったり、元気な方はバイクや自転車でもあったりと、手段は人それぞれです。また、昔から船に慣れ親しんできたことから「自ら愛艇を操船して日本一周を!」ということにこだわらず、客船で日本一周や世界一周という方法もあります。

価値観の多様化している現代、様々な手段で自分の夢や目標を叶えようという方が増えているようです。

今回ご紹介させていただくこちらの**大日方(おおひなた)さん**(63歳)も、そういった夢や目標を実現し、今まさに楽しんでおられる方です。

5月初旬にマリーナにビジター寄港された大日方さんの愛艇はクルージングヨット(「compac27」アメリカ製)で、船名は「**Sky-Sea**」。直訳すると「空-海」になる訳ですが、風で海原を走るヨットにはぴったりの船名ではないでしょうか。船齢自体は13年で、3年前に慌しいレースから転向し、のんびりとクルージングを楽しむために今の船を中古で(約500万円)購入したとのことですが、日頃の手入れの良さからか船体にはまったく古臭さは感じられません。むしろ、純白の船体と木造艇のようなクラシックな雰囲気、「**係留してあるだけで絵になる船**」という印象を持ちました。



さて、お話を伺うとこちらの大日方さんとSky-Seaは、初めから「日本一周」という目的でホームポート(東京夢の島マリーナ)を出発したわけではなく、当初は徳島にいる友人を訪ね四国を1周して戻る予定が、以前から一度行って見たかった屋久島まで足を伸ばすことになり、その後何となく北上し九州と本州の切れ目の関門海峡で行くか戻るかを少し迷い、「すすむ」ことを決めた辺りで、「ここまで来たらしばらく北上してみるか」となり、結果的に今回柏崎マリーナに寄港することになったらしいです(笑)。

よく行く先々で「日本一周ですか?」と聞かれることが多いそうですが、いままでの過程を説明するのでも面倒なので、不本意ながら「そうです!」と答えているとのこと。



そんな人柄の大日方さんなので、毎日の航海計画などもとても大らかで、「“時間単位でレグを決め目的地を目指す“ というような考えもそれはそれでいいと思うが、のんびりとしたクルージングをしたくてヨットレースを卒業したのに、また同じようなことをやるのでは...。」とおっしゃってました。

さて、当マリーナに寄港された日本一周のビジターの方々へは毎回「**今までの航海の中で、良かったこと、悪かったことを聞かせてください。**」という質問をします。

大日方さんにとっての良かったこととは、やはり一度行ってみたいと人気のクルージングスポット屋久島の大自然を体感できたこと。そして次に印象深かったのは、屋久島の北約30マイル程のところにある硫黄島での出来事。(ちなみに映画化されたあの「硫黄島」とは別の島です)

硫黄島はとても小さな島ですが、島の中央に「硫黄岳」という今にも噴火爆発してもおかしくない活動中の火山があり、その山が急に海に落ち込む海岸の波が足元を洗うような海間近に、温泉が湧き出ているそうです。まさに秘湯中の秘湯です。お話を伺うと、絶間無く湧出する硫黄は島の回りを白く黄色くし、唯一ある港の中も真っ赤に染めているそうで、これがあるから上陸したいけれど入港したくないというセーラーが多いのにも写真を見せていただいて納得ができました。

一方悪かったことは?とお聞きしても、本人曰く、「**毎日が良いことばかりだったので、なんとも言えない**が、あえて言うならば若狭~金沢までの区間、キングストンバルブ(船底の冷却水取入れ口)にビニール袋が出たり入ったりしてアラームが鳴りかなり悩まされた。」こと。最初は原因が分からず恐る恐る進んでいたが、また意地悪なことにビニールが少し出ている間は冷却水も吸入できアラームはいったん止まるのだが、何かの拍子にまた深く吸い込まれてしまうと、アラームが鳴り響く!という繰り返しで、機帆走を主にしている大日方さんにとっては非常に頭の痛い出来事だったようです。



今後の予定としては佐渡~山形~秋田と北上し、北海道については「セーラーたちの聖地」小樽へ行って運河と裕次郎記念館を見てから、また本州へと戻るルートを取るそうです。(北海道東岸は夏季間霧が濃くなる為景色も見れない上に危険)今年の秋ごろにはホームポートに付く予定だそうです。当日はお疲れのところ取材に快く応じて下さいましてありがとうございました。職員一同、今後の大日方さんのご安航をお祈りいたしております。

告知コーナー

(柏崎マリーナオーナーズクラブ (KMOC) 様)

去る 6 月 9 日に世話人会で決定された事項を報告いたします。

決定事項 1 . 本年度の開催事業予定

キス釣り大会 開催日: 7 月 29 日 (日)

時 間: 午前 4 時 30 分受付、午前 5 時 00 分競技開始、午前 11 時 00 分終了

年間大物賞 マダイ・ヒラメ・アジ・キス (キスについてはキス釣り大会時に決定、表彰します)

マリーナフェスティバル 開催日: 8 月 4 日 (土)

今後実行委員会を立ち上げて詳細を計画します。

落水体験と海上安全運航講習会 開催日: 未定

決定事項 2 : その他

マリーナ運営検討懇談会 (オーナーズクラブとしても参加します) 6 月か 7 月を予定

オーナーズクラブ専用の E - mail アドレスを持ち、情報の配信および会員からの意見を受け付ける。

オーナーズクラブ専用のホームページを持つ

【オーナーズクラブ専用の E - mail アドレスを作りました。】

今後の情報交換の為に是非、会員の方の E - mail アドレス (船名、氏名を添えて) をオーナーズクラブの下記アドレスにご送信ください。

最新のクラブの情報をお知らせします。なお、送信された情報はクラブと各会員との連絡目的の為に利用いたします。よろしく願いいたします。

kasiwazakimoc@yahoo.co.jp

また、要望等がございましたら、船名、氏名を添えてご送信ください。

オーナーズ・クラブ 会員募集中!

みんなで一緒にマリーナを楽しめる施設にしていきたいと思います。当クラブはそのための組織です。

会費は年間千円で、マリーナ窓口でも受付できます。

掲示板

海中へのビルジの排出

平成 19 年 1 月 1 日から「海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律施行令」の改正により、船舶からの油の排出基準が変更となりました。 概要は、タンカー以外の船舶で総トン数 1 0 0 トン未満の小型漁船・プレジャーボートからのビルジ排出基準が改正され、ビルジ等の排出防止設備 (油水分離器) を備えていない船舶からはビルジが排出できなくなるというものです。(ビルジ: 機関室等に溜まった油と水が混ざり合ったもの)

これにより、マリーナに保管されているプレジャーボートも **むやみに海中へビルジ等を排出できなくなりました**ので、利用者の皆様方も法令を遵守いただきますようお願いいたします。

バーベキューテーブルをご利用ください!

これまで皆様にはマリーナ内でのバーベキュー等による火気のご使用はご遠慮いただいておりますが、昨年より実施しているバーベキュー利用サービスはおかげさまで皆様にもご好評をいただいております。

今年にご利用いただいたグループにもれなく ワイン (760ml) 一本をプレゼントいたしますので、ご家族・お仲間同士での集まりなどにぜひご利用ください。

なお、ご自分でバーベキューをされる場合はマリーナにご連絡の上、場所の指定を受けてから行なってください。(危険ですので駐車場内や艇の近くでは禁止といたします)



今回は紙面の都合でご紹介できませんでしたが、次回 10 月号では、もう一組の日本一周 2 回目! という大ベテランセーラーのご夫妻をご紹介します。

